



## 平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月5日

上場会社名 前澤給装工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6485 URL <http://www.qso.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 尾崎武壽  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部経理部長 (氏名) 前田 近 TEL 03-3716-1512  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月5日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	5,447	8.4	272	10.9	298	10.3	170	13.2
25年3月期第1四半期	5,023	1.3	245	△8.8	270	△10.5	150	△0.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 381百万円 (239.2%) 25年3月期第1四半期 112百万円 (△12.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	14.20	—
25年3月期第1四半期	12.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	36,593	28,614	78.2	2,377.78
25年3月期	36,843	28,473	77.3	2,366.11

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 28,614百万円 25年3月期 28,473百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	20.00	35.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	15.00	—	20.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,450	0.8	860	5.0	950	11.0	570	14.9	47.37
通期	23,800	1.9	2,190	17.3	2,380	15.4	1,370	13.9	113.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	12,500,000株	25年3月期	12,500,000株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	465,925株	25年3月期	465,925株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	12,034,075株	25年3月期1Q	12,034,130株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記予想については添付資料のP. 2をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 全般の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、円安を契機とした景気回復の動きが広がり始めてきましたが、新興国の経済減速等から先行きに不透明感が増してまいりました。

当社グループの属する給水装置業界におきましては、東北地区の復興に加え、消費増税や金利の先高感を背景に住宅市場の需要は拡大してまいりましたが、一方、給水装置の主要原材料である銅の価格は円安の影響から高値で推移いたしました。

このような環境下、当社グループは、水道事業体の耐震化に向けた取組みにあわせ、施工性と耐震性を確保した製品の販売を強化するとともに、暖房部材、ユニット部材などの地上事業製品の販路拡大にも努めてまいりました。

これらの結果、売上高は前年同期比8.4%増の54億47百万円、経常利益は前年同期比10.3%増の2億98百万円と、増収・増益を確保することができました。

#### ② セグメント別の状況

##### [埋設事業]

埋設事業におきましては、新設住宅着工戸数の増加により止水栓・継手類などの販売が増加し、加えて、老朽管等の布設替えにより配ポリ用のサドル付分水栓などの需要も増加したことから、売上高は、前年同期比6.0%増の32億34百万円となりました。セグメント利益は、原材料価格の高騰から前年同期比1.3%増の8億28百万円となりました。

##### [地上事業]

地上事業におきましては、集合住宅・戸建住宅向けの暖房部材や、ハウスメーカー向けのユニット関連品の販売が拡大したことから、売上高は、前年同期比16.4%増の11億53百万円となりました。セグメント利益は、前年同期比21.0%増の2億64百万円となりました。

##### [商品販売事業]

商品販売事業におきましては、戸建住宅向けメータボックスなど樹脂品の需要が増加し、売上高は、前年同期比8.7%増の9億25百万円となりました。セグメント利益は、前年同期比6.6%増の1億4百万円となりました。

### (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	10,927	10,707
受取手形及び売掛金	8,640	8,225
電子記録債権	564	587
商品及び製品	2,862	3,073
仕掛品	72	124
原材料及び貯蔵品	843	839
繰延税金資産	142	161
その他	181	159
貸倒引当金	△16	△15
流動資産合計	24,218	23,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,771	2,751
機械装置及び運搬具(純額)	752	726
土地	5,248	5,248
建設仮勘定	54	15
その他(純額)	172	211
有形固定資産合計	8,999	8,954
無形固定資産		
	181	174
投資その他の資産		
投資有価証券	2,174	2,329
長期貸付金	12	12
保険積立金	1,114	1,141
繰延税金資産	2	1
その他	157	133
貸倒引当金	△18	△16
投資その他の資産合計	3,443	3,601
固定資産合計	12,624	12,730
資産合計	36,843	36,593

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,169	5,909
未払法人税等	436	146
賞与引当金	194	323
役員賞与引当金	38	6
その他	810	812
流動負債合計	7,649	7,198
固定負債		
繰延税金負債	118	180
退職給付引当金	504	502
資産除去債務	4	4
その他	93	93
固定負債合計	720	781
負債合計	8,369	7,979
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,358	3,358
資本剰余金	3,711	3,711
利益剰余金	21,566	21,496
自己株式	△694	△694
株主資本合計	27,941	27,872
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	613	717
為替換算調整勘定	△81	24
その他の包括利益累計額合計	531	742
純資産合計	28,473	28,614
負債純資産合計	36,843	36,593

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	5,023	5,447
売上原価	3,575	3,928
売上総利益	1,447	1,519
販売費及び一般管理費	1,201	1,246
営業利益	245	272
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	14	13
貸倒引当金戻入額	3	0
スクラップ売却益	9	20
雑収入	6	6
営業外収益合計	36	44
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	5	5
為替差損	6	13
雑損失	0	0
営業外費用合計	11	19
経常利益	270	298
特別損失		
固定資産除却損	2	2
特別損失合計	2	2
税金等調整前四半期純利益	267	295
法人税等	116	124
少数株主損益調整前四半期純利益	150	170
四半期純利益	150	170

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	150	170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△103	104
為替換算調整勘定	64	105
その他の包括利益合計	△38	210
四半期包括利益	112	381
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	112	381



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	埋設事業	地上事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,050	991	851	4,893	130	5,023	—	5,023
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	105	3	108	234	343	△343	—
計	3,050	1,096	854	5,001	365	5,367	△343	5,023
セグメント利益	817	218	98	1,134	31	1,165	△919	245

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△919百万円は、セグメント間取引消去6百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△926百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注3)
	埋設事業	地上事業	商品販売 事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	3,234	1,153	925	5,314	133	5,447	—	5,447
セグメント間の内部売上高 または振替高	0	117	4	122	328	450	△450	—
計	3,234	1,270	930	5,436	462	5,898	△450	5,447
セグメント利益	828	264	104	1,197	29	1,227	△955	272

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、連結子会社等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△955百万円は、セグメント間取引消去△4百万円及び各報告セグメントに配分されていない全社費用△950百万円であります。各報告セグメントに配分されていない全社費用は、主に提出会社の報告セグメントに配分されていない全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。